

わずかな時間も惜しい、その現場に!

災害緊急対策用 可搬型監視カメラ

Emergency movable monitoring camera system

ETM001c

迅速かつ効率的な運搬
〔台車仕様〕

河川の氾濫や決壊、土砂災害、道路の崩落など、緊急時に監視が必要となった場所に幅広く対応できる汎用性が高い監視カメラシステム。バッテリー、ソーラーパネルや燃料電池、カメラなどの必要な設営材料のほとんどが台車の中に収まるよう設計し、移動効率を上げる超コンパクトサイズを実現しました。また、工具不要の設計になっており、設営完了まで極めて短時間で行うことが可能。災害時の緊急性に十分応えられる監視カメラ機器です。

災害現場での実績あり!



設営時間
わずか

10分

POINT

1

迅速かつ
効率的な運搬!

超コンパクト設計で小さな台車にすべてを搭載。現場まですばやく運搬できます。

POINT

2

設営時間は
約10分!

従来の約10分の1の時間、かつ工具を使ったことない方ですばやく設営できます。

POINT

3

インフラ環境の
厳しい場所でもOK!

電源や通信線などが不要。現場環境に合わせて、ソーラーパネル、燃料電池、衛星通信(スターリンク)なども利用可能。

POINT

4

設営はたったの
4ステップ!

「運搬」→「設置場所決定」→「組立」→「設営完了」の4ステップで完成。詳しい流れは裏面をご覧ください。



STEP 1 運搬

設置現場まで機器を運搬します。
運搬には台車1人、ソーラーパネル設営ブロック1人の計2人の
作業員が最低限必要です。



STEP 2 設置場所決定

設置する場所を決めます。
ソーラーパネルの場合は日が当たる方向に注意して、設置場所
を決定します。



STEP 3 組立

組み立て、配線を行います。
組み立ては、災害対策用可搬型カメラ設営手順書に従って
行ってください。



STEP 4 稼働

組み立てを終え、電源を投入すれば設営完了です。
STEP3からSTEP4の所要目安時間は約10分になります。

製品仕様

■カメラ

画像解像度 | H.265・H.264 JPEG (MJPEG)
1.3メガピクセル【16:9】30fps/60fps

■ルータ

WAN | LTE、3G
LAN | 100BASE-TX (Auto MDI/MDI-X対応) 1ポート

■電源

リチウムイオン充電電池 | 1.534Wh (60.9Ah/25.2V) 426,300mAh

■ソーラーパネル

定格出力 | 160W

■本体特徴

カメラ設置高 | (最大) 3m
本体重量 | 78.3kg+ (ブロック4個 34kg)=112.3kg
展開範囲 | 2m×2m=4平方メートル
展開推奨人員 | 2名
運搬推奨車 | ワンボックス 2台搭載可